

平成29年度 通常総会を開催

6月27日(火)、宮島ホテルまことにて、平成29年度廿日市郷心会通常総会を開催致しました。当日は、来賓として広島県から宮本参事、廿日市市から中村次長、郷心会連合会から廣田会長、マツダからは田中国内営業本部長の参加を含め56名の会員企業様にご参加頂き、役員改選、前年度の事業報告、今年度の事業計画が審議承認されました。総会後の懇親会では、各地域の話題などを題材に積極的な情報交換が行われ、予定時間をオーバーするなど大いに盛り上がりました。



カーブ観戦会

4月19日(水)、20日(木)の2日間(いずれも横浜DeNAベイスターズ戦)でカーブ観戦会を実施。今回は、昨年リーグ優勝を果たしたことで、カーブ人気に拍車がかかり、思うようにチケットを確保することができず、昨年よりも少ない20会員40名様での応援となりました。



試合は、19日は審判の微妙なジャッジもあり今季初の完封負け、20日はリードされながら追いつくも延長で力尽きるなど2日間とも苦杯をなめるといふ残念な結果となりました。しかし、参加頂いた皆様にはカーブがチャンスの際には声援により選手を鼓舞して頂き、更に周りの各会員の方とも親睦を深めることができたと思います。引き続きリーグ連覇、33年ぶりの日本一を目指すカーブ選手たちに声援を送り続けましょう！

はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会への支援実施

6月25日(日)に「はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会2017」が今年も開催されました。廿日市郷心会では、AEDを持った医師を同乗して、選手の最後尾についてサポートを行ないましたが、歯を食いしばりながら山道をバイクで登り、ランに入っても苦しい表情の選手たちが、ゴールの際は皆笑顔でフィニッシュする姿が印象に残りました。今年で11回を数える大会は、大会スタッフの方々の働きは勿論のこと、休憩スポットでは地域のボランティアの方々が選手の為に飲み物や食べ物を丁寧に配り、コースの沿道では住民の方々が激励の声援を送るなど廿日市市全域が会場として開催されることで「オール廿日市」が実感できた1日となりました。



けん玉ワールドカップへの協賛展示

7月22日(土)、23日(日)に廿日市スポーツセンター(サンチェリー)にて「けん玉ワールドカップ廿日市2017」が開催されました。今回は、4回目にして初めて日本人のチャンピオンが誕生するなど大いに盛り上がった大会となりました。廿日市郷心会では、昨年同様に協賛と共に屋外で車両展示を行ないました。今回は、ロードスターRFとCX-5の2台を展示し、来場された方々や海外からの選手に対しても広島県産品であることの訴求ができました。特にロードスターRFは、屋根が電動で開閉することから多くの方に興味を持って頂き、開閉を体験するなどマツダとしてのモノづくりの意気込みを感じて頂けたかと思えます。



「大野みんなのまつり」、「さいき水まつり」への協賛展示

6月10日(日)に大野町の小田島公園にて「第35回大野みんなのまつり」が開催されました。当日は、朝から曇りで、午後から雨が降りだすなど天候はあまり良くはありませんでしたが、地域に根付いているお祭りであることから朝から多くの来場があり、ステージでの催しや出店などで大いに賑わいました。

7月29日(土)には、佐伯総合スポーツ公園にて「さいき水まつり2017」が開催されました。当日は朝から晴天で気温も高くなりましたが、地域の皆様が出演されるステージ等で大いに盛り上がり、また浴衣で来られている方も多く、真夏のお祭りの雰囲気が高まっていました。

廿日市郷心会では、両方のお祭りに昨年同様に協賛と車両展示を実施しました。マツダ車のPRを行ない、パンフレットを基に郷心会の活動もアピールすることができました。

大野みんなのまつり



さいき水まつり



これからの事業計画

廿日市郷心会では、今年度も以下のような事業実施を計画しております。多くの会員の皆様にご参加頂くとともに、ご意見、ご要望などお気軽にお知らせください。

企業見学会・企業活動や暮らしの中で参考にできるところを訪問します。

チャリティゴルフコンペ・・・会員の皆様の交流・懇親を促進します。

安全講習会・・・日常の状況を把握するとともに業務で運転する際の安全意識向上を目指します。

地域プロスポーツ応援観戦会・・・サンフレッチェやドラゴンフライズの応援で地域を盛り上げていきましょう。